

人権教育啓発DVD－3.高齢者の人権

DVD番号	タイトル	所要時間 (分)	カテゴリー	内容	字幕	副音声	解説書
107	私たちの人権宣言／転校生はおばあちゃん！？	50 VHS	高齢者の人権	現実の社会では子どもや高齢者などの人権が守られず、「命の大切さ」が失われている状況がある。人権意識を身につけるには、青少年期の人権感覚の育成が極めて重要。人権の基本である命の大切さに気づき、相手を思いやる気持ちを育ててもらうために作られた。	○	なし	なし
116	私たちの声が聞こえますか --- - 社会福祉施設等における人権-	30 VHS	高齢者の人権	高齢化が進む中、社会福祉施設内の入所者への身体的・心理的虐待が大きな社会問題となっています。女優の渡辺美佐子さんによる「ひとり芝居」を中心に、施設職員の人権意識高揚に関する専門家へのインタビューや、施設内での人権啓発活動の紹介等で構成されている。	○	なし	なし
132	夢のつづき (アニメーション)	40 DVD	高齢者の人権	少子高齢化の進展により、高齢者に対する虐待や悪質商法などの人権侵害が社会問題となっている。高齢者の尊厳を守り、だれもが最後まで、自分らしく生きることができる社会を実現するためにはどうしたらよいか自分自身の問題として考え、行動するきっかけにと、制作されました。	なし	なし	なし
138	桃香の自由帳 --- 「共生社会と人権」 ～つながり・ささえあう・わたしたちのまち～	36 DVD	高齢者の人権	小学2年生 桃香の「地域で気難しいと言われている高齢の秀次郎との交流」や「クラスで仲間はずれになっている志穂への想い」が綴られた自由帳。その中には、少なくなった地域や仲間とのふれあい、支えあうことの大切さを気づかされるのが詰まっていました。秀次郎との交流を快く思っていない母親 日菜子が、そんな桃香の気持ちに気づいたのは、病院のベッドでした。	○	○	○
168	ここから歩きはじめる	34 DVD	高齢者の人権	「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉えます。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤ときずなの紡ぎなおしを描くことで、高齢者が人間として誇りを持って生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考えるきっかけとなるドラマ教材です。	○	○	なし
205	カンパニユラの夢	36	高齢者の人権	作品のテーマは、「超高齢化社会とひきこもり（8050問題）」です。近年、主に「80代」の高齢の親が「50代」のひきこもりが長期化した子を支えている家庭が増加しています。急速に高齢化が進む今、8050問題は誰にでも起こりうることであり、地域の人々がひきこもりなどの悩みを共有し偏見をなくすとともに、互いに助け合うことで地域共生社会の実現をめざす人権啓発	○	○	○